


決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
----	-------	---	-------	---	-------	--

支出証拠書

(会派名・議員氏名 榛南クラブ ・ 大石健司)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請情報活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・ 人件費		
内容	職員労働保険		
年月日	令和元年6月5日～ 令和 年 月 日	金額	12,725円

目的	政務活動の補助を行う事務職員の雇用
使途	年間労働保険料
政務活動・ 県政との 関連性	
<<領収書貼付枠>> ■ 労災保険 4224×0.737=3113 ■ 雇用保険 8448×0.737=6226 ■ 労災保険 4950×0.684=3386 合計 3113+6226+3386=12725	

按分の理由 後援会と按分	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
	17,622円	70/95 73.7%	

2019年度労働保険料 (概算保険料)

算定期間 (2019年5月～2020年3月迄)

1. 仮納付額

	算定基礎額 千円	料率	納付見込額		
			合計	雇業者負担	個人負担
労災保険料	3,058	3/1,000	9,174	9,174	—
雇用保険料	雇用保険適用者分	—	—	—	—
	高年齢労働者分	1,650	—	—	—
	対象者分	1,408	9/1,000	12,672	8,448
合計			21,846	17,622	4,224

チェック 0

2. 保険料率

労働保険	雇業者負担	3/1,000
雇用保険	雇業者負担	6/1,000
	個人負担	3/1,000
	合計	9/1,000

3. 雇業者負担内訳

氏名	算定基礎	労災保険	雇用保険	合計
■■■■	1,408	4,224	8,448	12,672
■■■■	1,650	4,950		4,950
計	3,058	9,174	8,448	17,622

労働保険番号 都道府県 所管 管轄 基幹番号 枝番号 ※CD ※証券受領 全部 一部

翌年度5月1日以降 現年度歳入組入

※会計年度(元号:平成は7) 元号 年度 ※徴定年度(元号:平成は7) 元号 年度

納付の目的

1. 平成 / 年度 第 期

2. 増加原算...1 期別の表示
 料率引上...2 全期・1(初)期...1
 3期...2
 4期(翌年度第1期)...3
 ...4

3. 平成 / 年度 確定

※収納区分 ※課税区分 ※内証券受領

(住所) 〒 **421-0422**

(氏名) **牧之介 静波 株式会社**
大石 建設 株式会社

内 訳	十 億 千 百				十 万 千 百 十 円			
	十	億	千	百	十	万	千	百 十 円
労働保険料					7	2	1	5 4 6
一般提出金								
納付額(合計額)					7	2	1	5 4 6



上記の合計額を領収しました。

領収日付印

出納済
1. 6. 5
 静岡銀行 榛原
 (納付者渡し)

納付の場所 日本銀行(本店・支店・代理店又は歳入代理店)、所轄都道府県労働局、所轄労働基準監督署

整理番号	6-2
------	-----

決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
----	-------	---	-------	---	-------	--

支出証拠書

(会派名・議員氏名 榛南クラブ ・ 大石健司)

経費項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請情報活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	一般質問について打ち合わせ		
年月日	令和元年6月5日～ 令和元年6月13日	金額	6,540円

目的	議会・一般質問に向けて各部局との調整をするため
使途	交通費(バス代) 静波海水浴場入り口⇄新静岡センター
政務活動・ 県政との 関連性	県庁各部局との一般質問についての打ち合わせ
<<領収書貼付枠>> 別紙No1～No3 現金でバスに乗車したため領収証は無い。	

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動にかかる ものである	6,540円	/	6,540円
		100%	

支払証明書

(会派名・議員氏名 榛南クラブ ・大石健司)

(整理番号 6-2)

下記のとおり支払ったことに相違ありません。

令和元年6月5日

議員氏名 大石健司



支払先	内容・積算の内訳	金額 (円)
静岡鉄道	静波海水浴場入り口台新静岡センター	2,180円

※ 本様式は、公共交通機関で領収書等が発行されない場合の運賃（例：私鉄・路線バス等への現金乗車）及び回数券で有料道路を利用した場合の1回分の利用料金に限り使用することができる。

支払証明書

(会派名・議員氏名 榛南クラブ ・大石健司)

(整理番号 6-2)

下記のとおり支払ったことに相違ありません。

令和元年6月10日

議員氏名 大石健司



支払先	内容・積算の内訳	金額 (円)
静岡鉄道	静波海水浴場入り口⇄新静岡センター	2,180円

※ 本様式は、公共交通機関で領収書等が発行されない場合の運賃（例：私鉄・路線バス等への現金乗車）及び回数券で有料道路を利用した場合の1回分の利用料金に限り使用することができる。

支払証明書

(会派名・議員氏名 榛南クラブ ・大石健司)

(整理番号 6-2)

下記のとおり支払ったことに相違ありません。

令和元年6月13日

議員氏名 大石健司



支払先	内容・積算の内訳	金額 (円)
静岡鉄道	静波海水浴場入り口⇄新静岡センター	2,180円

※ 本様式は、公共交通機関で領収書等が発行されない場合の運賃（例：私鉄・路線バス等への現金乗車）及び回数券で有料道路を利用した場合の1回分の利用料金に限り使用することができる。



整理番号	6-3
------	-----

決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
----	-------	--	-------	--	-------	--

支出証拠書


(会派名・議員氏名 榛南クラブ ・ 大石健司)

経費項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費				
内容	しんぶん赤旗日曜版5月分購読料				
年月日	令和元年6月11日～	年	月	日	金額 930円

目的	日本共産党の活動及び考えの情報収集のため
使途	しんぶん赤旗購読料
政務活動・ 県政との 関連性	政党の情報を収集して政策や質問の参考にする
<<領収書貼付枠>> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p>日本共産党発行の しんぶん赤旗</p> <p>領収書</p> <p>大石 健司 様</p> <p>新聞・雑誌名 部数 金額 「しんぶん赤旗」日曜版 1 930</p> <p>930 円</p> <p>2019 年 5 月分</p> <p>上記の金額たしかにいただきました。 ありがとうございました。</p> <p>中部地区委員会 島田市細島682-4 TEL 0547-36-9122</p> <p>領収日 6/11 投書 </p> <p>ますます経済悪化を招く、消費税増税。 参院選で中止の決着を。</p> </div>	

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動にかかる ものである	930円	100%	930円

整理番号	6-4
------	-----

決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
----	-------	---	-------	---	-------	--


支出証拠書

(会派名・議員氏名 榛南クラブ・大石健司)

経費項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費				
内容	しんぶん赤旗日曜版6月分				
年月日	令和元年6月11日～	年	月	日	金額 930円

目的	日本共産党の活動及び考えの情報収集のため
使途	しんぶん赤旗購読料
政務活動・ 県政との 関連性	政党の情報を収集して政策や質問の参考にする

《領収書貼付枠》



日本共産党発行の
しんぶん赤旗
領収書

大石 健司 様

新聞・雑誌名	部数	金額
「しんぶん赤旗」日曜版	1	930

930 円

2019 年 6 月分


上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

中部地区委員会
島田市細島682-4
TEL 0547-36-9122

いよいよ参院選が始まります。一人区での野
党の一本化が決まりました。「比例は共産
党」を軸にして、安倍政権を退陣に。

領収日

6/11

投者 

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動にかかる ものである	930円	100%	930円

整理番号	6-5
------	-----

決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
----	-------	---	-------	---	-------	--

支出証拠書

(会派名・議員氏名 榛南クラブ ・ 大石健司)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	牧之原市日中友好協会総会参加費		
年月日	令和元年6月29日～	年 月 日	金額 4,000円

目的	牧之原市と中国の相互理解とさらなる友好を深め、両者の繁栄と世界平和に貢献するため
使途	牧之原市日中友好協会総会参加費
政務活動・ 県政との 関連性	中国との間に定期便を就航している富士山静岡空港の所在地である牧之原市と中国関係を考察して、政策や質問に活かす

＜領


領 収 書

大石健司 様



金 7,600 円也

但し、令和元年度年会費として 3,600円
及び、6/29 総会参加会費として 4,000円

令和1年6月29日


 牧之原市日中友好協会
 会長 木下 勝郎

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動にかかる ものである	4,000円	100%	4,000円

決 裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
<p>活動概要書 (会議・懇談会参加)</p> <p style="text-align: right;">令和元年6月29日</p> <p style="text-align: right;">会派名・議員氏名 榛南クラブ・大石健司</p>						
活動名	令和元年度牧之原市日中友好協会総会第11回総会					
活動概要	<p>1 参加日時 令和元年6月29日午後6時</p> <p>2 場 所 大連飯店</p> <p>3 参加者 日中友好協会会員及び来賓</p> <p>4 内 容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 会長あいさつ 3. 議長選出 4. 議事 5. 来賓祝辞 6. 懇親会 7. 閉会 <p>※ のため、按分率は、1/2・1/3・ / とする。 なお、飲食を伴う会議・懇談会の会費は、充当上限額を 5,000 円とする。</p>					
経費	項目	政務活動費支出額	領収書番号	内容		
	参加費	4,000円	6-5-①	総会参加費		
	合計	4,000円				
備考	添付書類 <u>会議次第</u> ・会議資料					

令和元年6月3日

各位

牧之原市日中友好協会
会長 木下 勝朗

令和元年度牧之原市日中友好協会総会のご案内

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
日頃より当協会の事業運営につきまして、ご理解とご協力をいただきありがとうございます。
新しい年令和になり早くも1ヵ月が経ちました。戦争や災害のない平和の日々が過ごせますよう
願いたいものです。
さて、令和元年度総会を下記のとおり開催いたしますので、ご多忙の折恐縮ですが、ご出席
くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 日時 令和元年6月29日(土) 午後6時
2. 場所 大連飯店 ☎ 0548-22-2750
3. 議題
第1号議案 平成30年度事業報告承認の件
第2号議案 平成30年度収支決算承認の件
第3号議案 静岡県日中友好協会一時休会について
第4号議案 令和元年度事業計画(案)決定の件
第5号議案 令和元年度収支予算(案)決定の件
第6号議案 任期満了に伴う役員改選の件
4. 懇親会 多数の来賓の皆様のご臨席をお願いしてあります
情報交換及び交流をお楽しみ下さい
5. 会費
年会費 3,600円
懇親会費 4,000円
合計 7,600円 を当日、徴収いたします。
(釣銭の要らぬようご準備お願いいたします。)

※ 当日の出欠席については、6月22日(土)までに [] または [] までご連絡ください。

[] ☎ []
[] ☎ []

令和元年度

牧之原市日中友好協会

第11回総会

日時 令和元年6月29日(土) 午後6時

場所 大連飯店

次 第

1. 開会

2. 会長あいさつ

3. 議長選出

4. 議事

第1号議案 平成30年度事業報告承認の件

第2号議案 平成30年度決算報告承認の件

第3号議案 静岡県日中友好協会一時休会について

第4号議案 令和元年事業計画(案)決定の件

第5号議案 令和元年収支予算(案)決定の件

第6号議案 任期満了に伴う役員改選の件

5. 来賓祝辞

6. 懇親会

多数の来賓の皆様のご臨席をいただいております



情報交換及び交流をお楽しみ下さい

7. 閉会

第11回総会 来賓

	役職名	氏名
1	衆議院議員	井林辰憲
2	県議会議員	大石健司
3	富士山静岡空港㈱ 社長	西村 等
4	富士山静岡空港㈱ 前社長	出野 勉
5	牧之原市副市長	横山裕之
6	牧之原市政策理事	坂本 勝

整理番号	6-6
------	-----

決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
----	-------	---	-------	---	-------	--

支出証拠書 (各種団体会費)

(会派名・議員氏名 榛南クラブ ・ 大石健司)

経費項目	調査研究費・研修費		
内容	牧之原市日中友好協会令和元年度年会費		
年月日	令和元年6月29日～	年月日	金額 3,300円

会の趣旨・目的	日中間の教育文化、学芸技術、スポーツ産業経済など広い分野で交流を促進し、相互理解とさらなる友好を深めて、領国の繁栄と世界平和に貢献すること
会の活動内容等	役員会の開催(随時)、会員親睦会、中国料理の講習会、中国語講座の開催など
政務活動・県政との関連性	中国との間に定期便を就航している富士山静岡空港の所在地である牧之原市と中国の関係は県内の産業経済・文化発展の面において、県政の重要な課題である

《領収書貼付枠》

領収書は別紙

平成31年4月を除き期間按分
 $3600 \times 11/12 = 3300$

※ 添付書類：団体の会則 事業概要・その他 ()

按分の理由 政務活動に資する団体会費のため、全額充当する	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
	3,600円	11/12 %	3,300円

領収書原本は
6-5に添付

領 収 書

大石健司 様

金 7,600 円也

但し 令和元年度年会費として 3,600円
及び、6/29 総会参加会費として 4,000円

令和1年6月29日

牧之原市日中友好協会
会長 木下 勝朗



牧之原市日中友好協会規約

(名称)

第1条 この会は、牧之原市日中友好協会といい、静岡県日中友好協会に属し、事務局を牧之原市静波1694-26足立宅に置く。

(目的)

第2条 この会は、思想、信条、政党政派の違いをこえて各界各層の日中友好を願う人びとが「日中共同声明」「日中平和友好条約」を基礎とし、牧之原市において日中両国民の相互理解と友好を深め、両国の繁栄に貢献することを目的とする。

(事業)

第3条 この会は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

- (1) 日本と中国の教育・文化・経済・体育・医療など各分野にわたる交流の促進
- (2) 友好使節の交換
- (3) その他目的を達成するために必要な事業

(会員)

第4条 この会の目的・規約に賛同し、会費を納める個人を会員とする。

(会費)

第5条 会員は、年額3,600円の会費を納入しなければならない。

(機関)

第6条 この会に、次の機関を置く。

- (1) 総会
- (2) 理事会

2 総会は、年1回開催し、理事会において決定した事項を報告する。総会は会長が招集する。

3 理事会は、役員を選任、事業計画及び事業予算、その他必要事項を決定する。

(役員)

第7条 この会に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 若干名
- (3) 理事 若干名
- (4) 監事 1名

2 役員は、会員の互選により選出する。

3 必要に応じ顧問、参与を置く事ができる。

(役員の仕事)

第8条 会長は、この会を代表し、会務を統括する。

2 役員は、理事会に出席し、会の企画、運営に充たる。

(役員の仕事)

第9条 役員の仕事は、2年とする。ただし、補欠の役員の仕事は、前任者の残任期間とする。

2 役員は、再任されることができる。

(専門委員会)

第10条 この会の事業を進めるため、理事会の議を経て各種専門委員会を置くことができる。

第11条 この規約改廃は、総会で決定する。


(その他)

第12条 この規約に定めのないものは、会長が理事会に諮り定めるもののほか、静岡県日中友好協会規約及び日中友好協会全国本部規約によるものとする。

附 則

この規約は、平成19年12月3日から施行する。

整理番号	6-7
------	-----

決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
----	-------	---	-------	---	-------	--

支出証拠書

(会派名・議員氏名 榛南クラブ ・ 大石健司)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費 (人件費)		
内容	職員雇用		
年月日	令和元年6月 1日～ 令和元年6月30日	金額	92,684円

目的	政務活動の補助を行う事務職員の雇用
使途	6月分給料
政務活動・ 県政との 関連性	

《領収書貼付枠》

所属	社員No	氏名	令和元年 6月分給与明細書 (大石けんじ事務所) 支給日 2019年6月28日									
勤怠	出勤日数 20	有給日数	欠勤日数	出勤時間	残業時間 0.0	休出日数	休出時間	深夜残業 0.0	遅早回数	遅早時間	出勤率 100%	遅早時間
支給	基本給 100,000				残業手当 0	休日出勤	深夜残業 0	通勤雑費	通勤非課税 27,840	課税計 100,000	非課税計 27,840	税支給額 127,840
控除	健康保険	介護保険	厚生年金	雇用保険 384	社会保険計 384	課税対象額 99,616	源泉所得税 720	住民税		年末調整	控除計 720	控除合計 1,104
累計	課税対象額	社会保険累計	所得税累計	扶養人数 0						差引支給額 126,736	銀行振込1	銀行振込2 現金支給額 126,736

受領


按分の理由 業務の割合による	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
	127,840円	72.5/100 72.5%	92,684円

雇用実績表

2019年

6	月分	氏名	
---	----	----	--

日	曜日	雇用時間数	うち政務活動業務時間数	政務活動業務内容
1	土			
2	日			
3	月	5	5	政務活動整理事項
4	火	5	5	政務活動整理事項
5	水	5	5	政務活動整理事項
6	木	5	5	政務活動整理事項
7	金	5	5	政務活動整理事項
8	土			
9	日			
10	月	5	5	政務活動整理事項
11	火	5	5	政務活動整理事項
12	水	5	5	政務活動整理事項
13	木	5	5	政務活動整理事項
14	金	5	5	政務活動整理事項
15	土			
16	日			
17	月	5	5	政務活動整理事項
18	火	5		後援会活動準備事項
19	水	5		後援会活動準備事項
20	木	5		後援会活動準備事項
21	金	5	5	政務活動整理事項
22	土			
23	日			
24	月	5		後援会活動準備事項
25	火	5	2.5	政務活動整理事項、後援会活動準備事項
26	水	5	5	政務活動整理事項
27	木	5	5	政務活動整理事項
28	金	5		後援会活動準備事項
29	土			
30	日			
計		(A) 100	(B) 72.5	

上記のとおり雇用したことを証明する。

2019年6月30日

会派・議員名 榛南クラブ・大石健司 印



[政務活動費充当計算]・・・①又は②の算式を用いて、政務活動費充当分を算出する。

①(B)〔 時間 分〕×単価〔 円〕= 円

②総支給額 127,840 円 × (B) / (A) = 92,684 円

* 証明は、雇用主が署名して押印する。

整理番号	6-8
------	-----

決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
----	-------	---	-------	---	-------	--

支出証拠書

(会派名・議員氏名 榛南クラブ ・ 大石健司)

経費項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・ 人件費		
内容	職員雇用		
年月日	令和元年6月 1日～ 令和元年6月30日	金額	120,000 円

目的	政務活動の補助を行う事務職員の雇用
使途	6月分給料
政務活動・ 県政との 関連性	

《領収書貼付枠》

所属		社員No	氏名		令和元年 6月分給与明細書 (大石けんじ事務所) 支給日 2019年6月28日									
出勤	出勤日数	有給日数	欠勤日数	出勤時間	残業時間	休日出勤	休日出勤時間	深夜残業	深夜残業回数	遅早回数	遅早時間	出勤率	遅早時間	
勤	20				0			0	0			100%		
支	基本給				残業手当	休日出勤	深夜残業	通勤雑費	通勤非課税	雑費計	非課税計	控除前額		
給	150,000				0		0			150,000	0	150,000		
控	健康保険	介護保険	厚生年金	雇用保険	社会保険計	課税対象額	源泉徴収額	住民税		年末調整	控除計	控除合計		
除					0	150,000	2,980				2,980	2,980		
計	課税累計額	社会保険累計	所得税累計		扶養人数			差引支給額	銀行振込1	銀行振込2	現金支給額			
					0			147,020			147,020			

受領 

按分の理由 業務の割合による	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
	150,000円	80/100 80%	120,000円

雇用実績表

2019年

6	月分	氏名	
---	----	----	--

日	曜日	雇用時間数	うち政務活動業務時間数	政務活動業務内容
①	土			
②	日			
3	月	5	5	政務活動整理事項
4	火	5	5	〃
5	水	5	5	〃
6	木	5	5	〃
7	金	5	5	〃
⑧	土			
⑨	日			
10	月	5	5	政務活動整理事項
11	火	5	5	〃
12	水	5	5	〃
13	木	5	5	〃
14	金	5	5	〃
⑮	土			
⑯	日			
17	月	5		後援会設立事項打ち合わせ
18	火	5	5	政務活動整理事項
19	水	5		後援会設立案作成
20	木	5		後援会設立案作成
21	金	5	5	政務活動整理事項打ち合わせ県庁にて
⑳	土			
㉑	日			
24	月	5		議会傍聴スケジュール等纏め
25	火	5	5	政務活動整理事項
26	水	5	5	陳情受付打ち合わせ
27	木	5	5	政務活動整理事項
28	金	5	5	政務活動整理事項
⑳	土			
㉓	日			
計		(A) 100	(B) 80	

上記のとおり雇用したことを証明する。

2019年6月30日

会派・議員名 榛南クラブ・大石健司



[政務活動費充当計算]・・・①又は②の算式を用いて、政務活動費充当分を算出する。

①(B)〔 時間 分〕×単価〔 円〕＝ 円

②総支給額 150,000 円 × (B) / (A) = 120,000 円

* 証明は、雇用主が署名して押印する。